申　　立　　書

年　　月　　日

箕面市長　あて

住所

所有者

氏名

このたび、私が新築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

また、証明書発行後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され税額の追徴を受けても異議ありません。

記

１．家屋の表示

所在地　　箕面市

家屋番号

２．入居予定日　　　　　　年　　月　　日

３．現住家屋の処分方法（該当する□に☑して、それを証する書類を添付してください）

□　売却

□　賃貸

□　借家、社宅、寄宿舎、寮等

□　親族等との同居等

□　その他（具体的な処分方法を記入してください）

４．入居が登記の後になる場合（該当する□に☑してください）

□　資金調達上、抵当権設定を急ぐため

□　リフォームに時間を要するため

□　その他

（本人または家族にやむをえない事情がある場合等、具体的な理由を記入してください）